

守山まるごと活性化プラン検討委員会
第3回 学区別会議（中洲学区）

日時：平成25年8月21日（水）

20：00～22：00

場所：中洲会館

次 第

1. あいさつ
2. 説明
 - 本日の進め方
 - 第2回検討結果の説明
3. 意見交換（テーブル毎に）
 - 前回のふりかえり
 - 学区のまちづくりの課題と方向
4. 結果の発表・共有
5. 次回の予定など

守山まるごと活性化プラン検討委員会（学区別会議）委員名簿

【 中洲学区 】

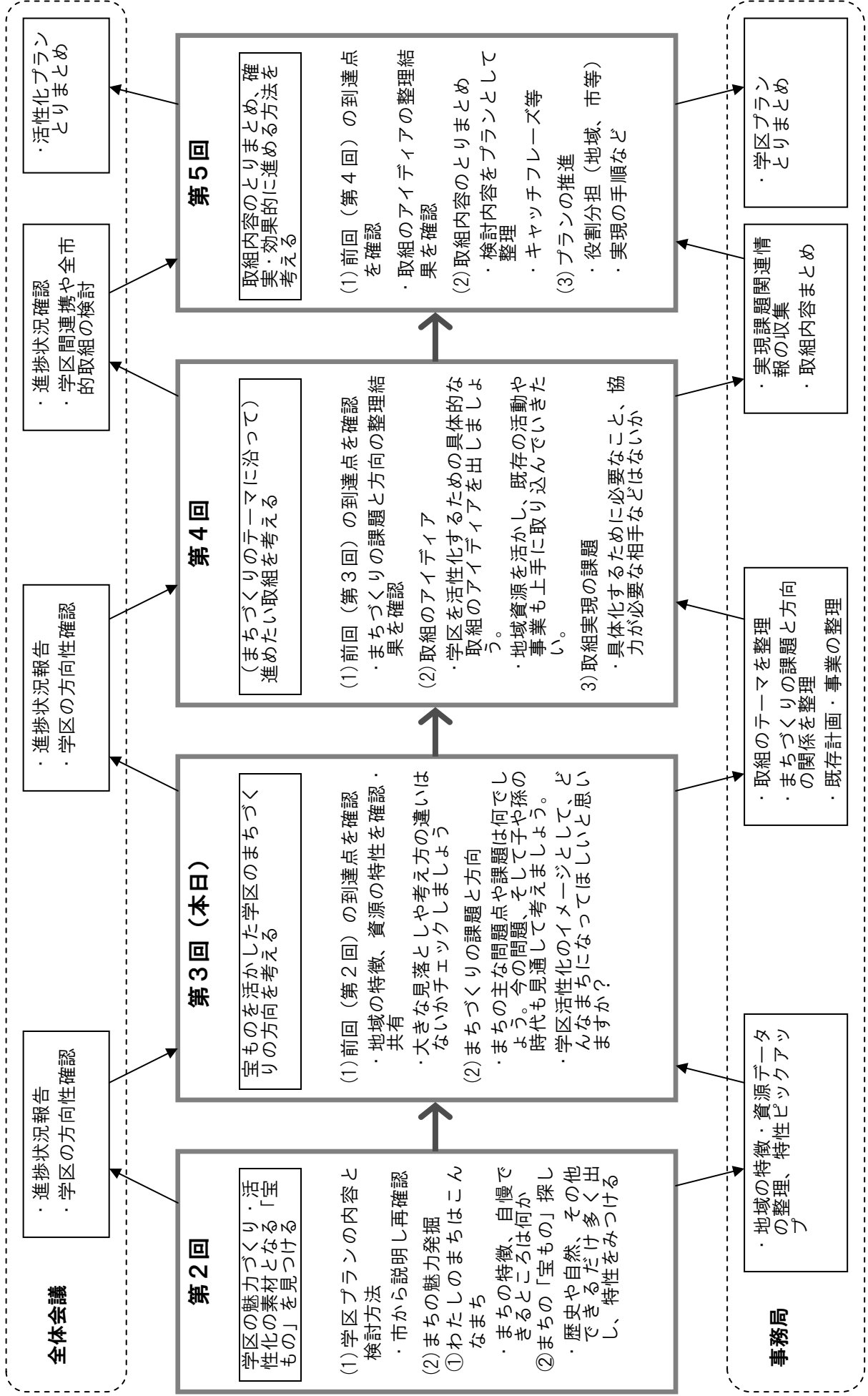
H250715 現在 敬称略

No.	自治会	名前	
1	新庄	中島 保男	なかじま やすお
2	新庄	川村 晃夫	かわむら あきお
3	新庄	中島 耕治	なかじま こうじ
4	新庄	山口 幸子	やまぐち ゆきこ
5	服部	田中 勝次	たなか かつじ
6	服部	津田 昭憲	つだ あきのり
7	服部	大塚 唯昭	おおつか ただあき
8	服部	石原 紀代子	いしはら きよこ
9	立田	本城 眞佐一	ほんじょう まさかず
10	立田	木村 穂	きむら みのる
11	立田	井入 誠一	いいり せいいち
12	立田	深尾 あや子	ふかお あやこ
13	幸津川	伊藤 五作	いとう ごさく
14	幸津川	樋上 隆	ひのうえ たかし
15	幸津川	下出 壽宏	しもで としひろ
16	幸津川	上路 美智代	うえじ みちよ
17	小浜	中西 雅次	なかにし まさつぐ
18	小浜	田中 弥	たなか わたる
19	小浜	高倉 正	たかくら ただし
20	小浜	中島 てる子	なかじま てるこ

事務局

- ・濱崎一志（アドバイザー：滋賀県立大学 人間文化学部教授）
- ・井入 秀一 ・木村 芳次 ・川上 かよ子 ・坪内 稔夫
- ・奥村 彰彦 ・山田 憲 ・前田 雅人

学区別会議の進め方



守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第 2 回 学区別会議 [中洲学区]

平成 25 年 7 月 15 日（月）午後 8 時から中洲会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第 2 回学区別会議を開催しました。

最初に「守山まるごと活性化プラン」の目指すもの、検討の進め方などについて事務局から説明がありました。その後、中洲学区にお住まいの住民 19 名、滋賀県立大学の濱崎先生や学生さんも一緒になって、「地域の特徴、良いところ」、「地域のたからもの」について話し合いが行われ、最後に参加者同士で共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

- ①挨拶：本城学区長より
- ②内容説明：プランの内容と検討方法、会議当日のプログラム内容
- ③テーブルに分かれて意見交換：『地域の特徴、良いところ』、
『地域のたからもの』さがし
- ④結果の発表・共有：テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲テーブル毎に話し合いました

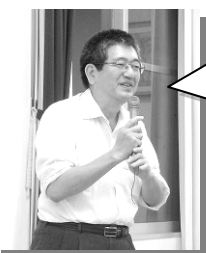
■本城学区長の挨拶（抜粋）

中洲学区のまちづくりにおいて以下の2つは外せない。①野洲川の伏流水が無くなっていること。水のないまちづくりはない。②野洲川河川敷の環境。上流では河川敷が公園化されたり綺麗になっている。中洲学区の河川敷では、我々の先祖の田畑を提供して放水路としたのに荒れ放題となっている。この2点を重視していきたい。



テーブル毎に中洲学区の『特徴、良いところ』、『たからもの』について話し合いました

- 5つのテーブルに分かれ、それぞれの『地域の特徴、良いところ』、そして『たからもの（今まで大事にしてきたものや文化、自慢できるものなど）』を話し合いました。
- 『地域の特徴や良いところ』で出てきた意見には、中洲学区に共通して、「地域へのつながりが強い」、「人柄と人間性が良い」、「お年寄りがとても元気」がありました。また、守山市の中でも少子高齢化が大きな問題になっている地域ですが、一方で 80 代でも現役で農作業などをする学区という意見もいただきました。
- 『たからもの』では、各地で野洲川の伏流水や湧水といった『水』にまつわる慣習や文化に関するものが多く出てきました。幸津川では昔、水路で汲んだ水と水路や琵琶湖で獲った魚で作るみそ汁（みそ茶）が農作業の合間に飲まれていたそうです。



■滋賀県立大学 濱崎先生のコメント

彦根の山村で茅葺きの葺き替えをやっているが、その地域ではまったく人手が無く学生等の手が必要。比べると中洲学区はこれだけ多くの人が集まってまちづくりの議論をしているのは素晴らしい。これからも学生と会議に参加するので、よろしくお願いします。

守山まるごと活性化計画 中洲学区 第3回会議

1. 第2回学区会議の意見まとめ

本城学区長の開会挨拶において、中洲学区では外せないまちづくりの方針が2つあるというお話があった。

<中洲学区のまちづくり、外せない方針>

- ① 野洲川の伏流水が無くなっていること。水のないまちづくりはない。
- ② 野洲川河川敷の環境。上流では河川敷が公園化されたり綺麗になっている。中洲学区の河川敷では、我々の先祖の田畑を提供して放水路としたのに荒れ放題となっている。

地域の良いところ、たからものを探すと、以下のような特徴を持つ中洲学区が浮かび上がった。

<中洲学区のまちの特徴、活かすべき特徴>

■地域の人のつながりが強く、人柄が良い

- ① 自治会によらず中洲学区では共通して、「地域へのつながりが強い」、「人柄と人間性が良い」という『たからもの』を持っている。
- ② 組み単位、神社、お寺などの昔から受け継がれてきた助け合い組織・仕組みが残っており、連携強い地域である。

■地域に伝わる歴史・伝統・文化の存在

- ③ 伝統を大切にする意識からお祭りや行事が頻繁で（「伝統・文化に誇り」を持っている）、
- ④ 特に祭などが、地域の人をつなぐ大きな仕組みとなっており、「子供と大人の交流の場」としての役割も担っている。これらを通じて「伝統の継承」が今でも続けられている。
- ⑤ 各地域で野洲川の伏流水や湧水といった『水』にまつわる慣習や文化が多い。現代でも残っているもの、失われてしまったもの、失われつつあるもの、様々である。

■田園風景・眺望が素晴らしく、豊かな自然が残されている

- ⑥ 多くの田畑や果樹園が存在し、田植え期、稲刈り期の「田園風景」や対岸の比良山、比叡山の「眺望（特に雪を纏った冬の風景）」が素晴らしい。
- ⑦ 今でもカブトムシやクワガタが捕れる「自然」が残されている。

■住み良い町、お年寄りがとても元気なまち

- ⑧ 守山市の中でも「少子高齢化」が大きな問題になっているが、一方で「80代でも現役で農作業をされているなど、お年寄りが元気」なまちである。
- ⑨ 平和で治安が良く、静かでのどか。とても住み良いまちである。

1.1 地域の特徴、良いところ

自治会	分類	特徴
新庄	地域へのつながりが強い	<ul style="list-style-type: none"> ● 町民の地域への帰属意識が強く、イベント、清掃作業、ボランティアへ参加も熱心。 ● 地域が団結している。
	人柄、人間性	<ul style="list-style-type: none"> ● 勤勉で実直、まじめな人が多い。
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ● こぢんまりだが手作りでもちづくりを頑張っている。新庄こすもす園、住民で作っている（2000年から、今年で13年目）。 ● 小さな自治会でまとまりがあり、隣近所や町全体で助け合いが行われている（ミニサロン、子育てサロン（トマト文庫）など）。 ● 年間行事は、6月 新庄町民のつどい、7月 夏祭り、10月 新庄のひろば、12月 町内イルミネーションの点灯
	自然	<ul style="list-style-type: none"> ● 条里地割（条里制は土地を区画する制度や方法であり、それによって行われた地割が条里制地割）と集落景観。
服部	住み良い町（静か、平和、治安が良い）	<ul style="list-style-type: none"> ● 静かな町で、夜になれば真っ暗。 ● 平和で治安が良い。
	近所づきあいが良い	<ul style="list-style-type: none"> ● 近隣との仲間意識が強い。 ● 組み単位、神社、お寺などの連携強い。
	少子高齢化	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者社会の典型で、若者と子供が少ない。
	お年寄りが元気	<ul style="list-style-type: none"> ● 80歳以上の人々が畑作りに頑張っている。
立田	自然	<ul style="list-style-type: none"> ● のどかで静かな場所がある。 ● 人工的でない公園、自然があり、カブトムシやクワガタもいる。 ● 開拓可能な土地が多い。
	人柄、人間性	<ul style="list-style-type: none"> ● 近所づきあいが良い。自治会や隣組の間のつながりが強い。 ● のんびりしていて人柄もいい人ばかり。 ● ボランティアの精神が旺盛。ボランティアグループができ、女性も域外を持って生きている。つながりが出来てきたように思う。 ● 今まで別世帯で住んでいた家庭が多いが、徐々に親の元に帰ってきている。
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ● ボランティアで町内遊歩道を整備。 ● ちりんさんを中心に鹿嶋神社、新宮神社での活動。 ● 高齢者の居場所づくり（たまり場）。

自治会	分類	特徴
幸津川	自然	<ul style="list-style-type: none"> ● 田園風景（田植え期、稲刈り期（黄金色の稲穂）） ● 冬の景色（対岸の比良山、比叡山） ● 野洲川でのいかだ下り（ただし単発での開催になっている） ● 昔は伏流水や水路が生活の一部、今は失われた
	歴史・文化に誇り、 伝統の継承	<ul style="list-style-type: none"> ● 小津学区の長刀、勝部の火祭り、中洲の鯨切り祭りが守山3大祭り。 ● 鯨切り祭りに代表されるように伝統を大切にしている（裏を返せば、封建的でもある）。 ● 数ヶ月に1回、神事や行事がある。 ● お祭りに子供が参加するので、地域とのつながりが出来やすい。
	お年寄りが元気	<ul style="list-style-type: none"> ● 「働き者の幸津川」。 ● 80代でも現役で農作業（梨園、田畑など）を頑張っている。時間を持てあますことなく活動している。
小浜	静か、のどか	<ul style="list-style-type: none"> ● 静かでのどかな町。
	自然	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然が多い、野洲川に近い。
	地域へのつながりが強い	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民のつながりが強く、何かあればまとまりが良い。 ● 子供を地域で守る意識が強い。
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 仲間づくり（ボランティア）、すこやかサロン（老人）などの活動。
	歴史・伝統	<ul style="list-style-type: none"> ● 亥の子や氏神祭礼式など、伝統行事が多い。

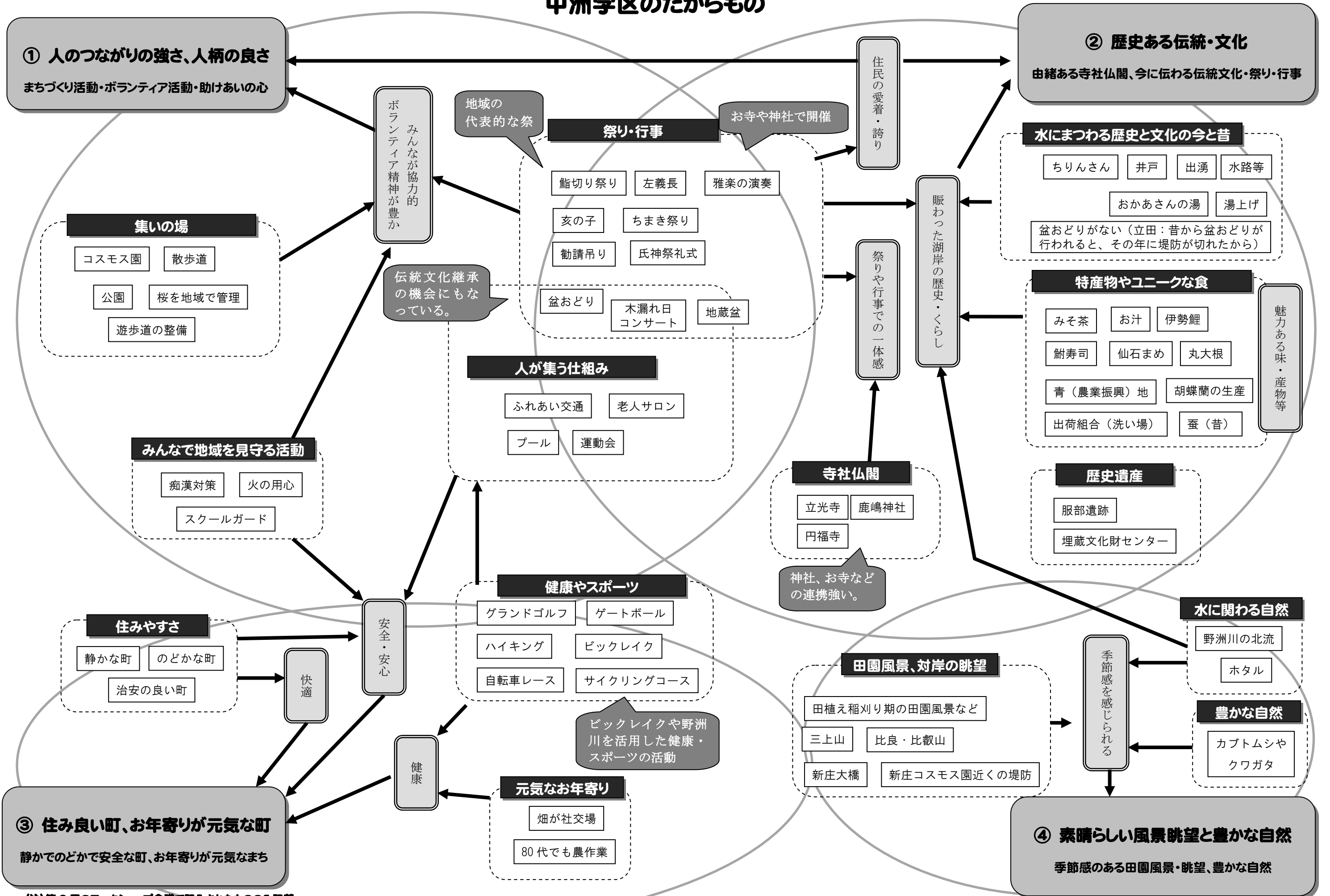
1.2 地域のたからもの

分類	内容	地域	その他
人・活動	100年続く『火の用心』	幸津川	<ul style="list-style-type: none"> ● 明治期に起きた幸津川の大火の後、『火の用心』の巡回が始まった。 ● 1月2日～3月上旬まで一晩中、5人一組の持ち回りで、幸津川を2周巡回する。昔は3周していた。
	スクールガード	小浜	● 老人会、ボランティアがスクールガード実施。
	プール	小浜	● 自治会館で子供会が夏にプール。
	痴漢対策	小浜	● 月1回、中学生の登下校時に見守り。
	仲間づくり	小浜	● ボランティア活動を通じて仲間づくり。
	すこやかサロン	小浜	● 老人会ですこやかサロンを開催。
	コスモス園	新庄	● 市民参加のコスモス園、手作りでもちづくり活動。
	桜	新庄	● 桜を地域で管理、地域住民と一緒に花見も。
	木漏れ日コンサート（あじさい）	立田	● 鹿島神社でコンサートを開催。
	ふれあい交通	立田	● 守山市で唯一。
	いきいきクラブ	立田	● 高齢者の居場所づくり。
	立田ふれあい広場	立田	● 地域住民、高齢者のふれあいグラウンド。
	雅楽の演奏	幸津川	● お祭りのときに演奏。守山では珍しい活動。
	自転車レース	服部	● 自転車レースの全国大会を開催。
	サイケリングコース	新庄	● 野洲川沿いのサイケリングコース。
	ビッケレイク	新庄	● ビッケレイクでグラウンドゴルフなどのスポーツを通して世代交流。
	健康	運動会、ゲートボール	新庄
グラウンドゴルフ大会		小浜	
ハイキング		小浜	● 「歩こう会」を8～9月に開催。フルーツランドで梨をもらう。
三上山		新庄	● 撮影スポット。
新庄コスモス園近くの堤防		新庄	● 夕日（ススキと比良山）、撮影スポット。
風景		幸津川	● 田園風景（田植え期、稲刈り期（黄金色の稲穂））
ホタル		小浜	● 冬の景色（対岸の比良山、比叡山）
新庄大橋		服部	● 減っていたが、最近では微増か。
			● 新庄大橋から見る服部の景色が良い。
自然			

分類	内容	地域	その他
水	野洲川北流、水路など	服部	<ul style="list-style-type: none"> ● 昔は蟹がいた。スイカを水路で冷やした。 ● 竜神社の湧水、昔の出湯や水路の跡が残る。 ● 地域用水を井戸から取っているが、200m以上掘らないと水が出ない。 ● 田舟、船着き場、水換え車、水路（クリーク）、湧水など、『水』が生活の一部。昭和30年後半までは残っていた。水路で魚つかみ、ホタル、湧水で炊事など。 ● また、農作業する牛のための牛小屋もあった。
	おかあさんの湯	服部	
	出湯	服部	
	井戸	新庄	
	水の文化（今は失われてしまったもの）	幸津川	
	服部遺跡、埋蔵文化財センター	服部	
	鯨切り祭り	幸津川	
	左義長	小浜、新庄	
	勧請吊り	小浜	
	氏神祭祀式	小浜	
地藏盆	小浜		
盆踊り	小浜		
盆おどりががない	立田		
盆踊り	幸津川		
ちまき祭り	幸津川		
寺社仏閣	鹿嶋神社	立田	
	ちりんさん	立田	
	円福寺	立田	
	立光寺	立田	
	亥の子	小浜	
文化	湯上げ	小浜	
	お汁	小浜	
		小浜	

分類	内容	地域	その他
食事	丸大根	服部	● 冬に収穫できる丸大根、とてもおいしい。
	みそ茶	幸津川	● 今で言う「インスタントみそ汁」。農作業の途中、昼ご飯に釣った魚で出汁を取り、水路から汲んだ水を沸かし味噌を入れて作っていた。
	鮎寿司	幸津川	● 昔は各家庭で作っていた。今でも作っている家庭は少ない。
	伊勢鯉	服部、小浜	● 鯉料理、ただし、鯉はなくなりつつある。
	仙石まめ	立田	● 昔から立田町の特産、現在も続いているが昔みたいに復活させたい。
	蚕	服部	● 昔の地場産業だった。
農業、産業	胡蝶蘭の生産	服部	
	青（農業振興）地	服部	
	出荷組合（洗い場）	服部	
	ビックレイク	服部	● サッカ―場でお弁当が売れるかも
	ないない尽くし	服部	● 「リーダー」がおらん、「子」がおらん、「人」が住まん、「ホタル」がおらん、
	畑が社交場	新庄	● 畑が社交場になっている。
その他	2世が戻ってきた	新庄	● 2世の世帯が帰ってきた。
	公園	新庄	● 憩いの場所。
	外灯、散歩道	新庄	● 外灯が立たない場所や、散歩道で車が止まらないなど、安全面が不安。

中洲学区のたからもの



(注) 第2回のワークショップ会議で記入されたもののみ記載。